

あなたと船橋市の20年

年齢	年	(西暦)	船橋市の出来事	社会の出来事
誕生	平成16年	2004	●京成本線連続立体交差事業上り線高架開通 ●ふなばし市民大学校開校	●アテネオリンピック開催 ●イチロー大リーグ安打記録 ●スマトラ沖地震 ●愛知万博開催
1歳	17年	2005	●西船橋出張所・西部消防保健センター完成 ●地域福祉計画・次世代育成支援行動計画策定 ●「英語教育特区」認定	●つくばエクスプレス開業 ●トリノ冬季オリンピック開催 ●第1回ワールドベースボールクラシック日本優勝
2歳	18年	2006	●京成本線完全高架化 ●三田中千葉吹奏楽コンクール金賞受賞 ●市制施行70周年●市場公募地方債「船橋みらい債」発行 ●第24回全国都市緑化ふなばしフェア	●郵政民営化スタート ●第1回東京マラソン開催 ●国民投票法成立
3歳	19年	2007	●市船サッカー部インターハイ5回目の優勝 ●西部公民館リニューアルオープン●リハビリテーション病院完成 ●市民協働の指針策定 ●市船サッカー部インターハイ2年連続6回目の優勝	●南部陽一郎、小林誠、益川敏英ノーベル物理学賞、下村脩ノーベル化学賞受賞 ●北京オリンピック開催 ●バラク・オバマ米国史上初の黒人大統領誕生 ●裁判員制度スタート ●第2回ワールドベースボールクラシック日本が2大会連続優勝 ●バンクーバー冬季オリンピック開催 ●サッカーワールドカップ南アフリカ大会で日本がベスト16 ●鈴木章、根岸英一ノーベル化学賞受賞●小惑星探査機「はやぶさ」帰還 ●東日本大震災
4歳	20年	2008	●日本最古の儀礼跡「取掛西貝塚」出土 ●人口60万人突破 ●船橋市医療センターに緩和病棟開設 ●市船サッカー部インターハイ7回目の優勝 ●夢夢島千葉国体でバスケットボール、軟式野球、アーチェリー開催 ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携25周年	●サッカージャパンカップカタル大会で大会史上初4度目の優勝 ●女子サッカーワールドカップドイツ大会で日本が初優勝 ●地上デジタル放送完全移行●世界人口70億人突破 ●千葉県では17年ぶりの金環日食 ●東京スカイツリー開業 ●ロンドンオリンピック開催 ●山中伸弥ノーベル生理学・医学賞受賞 ●長崎茂雄、松井秀喜 国民栄誉賞受賞 ●富士山が世界文化遺産に登録 ●東京が2020年夏季オリンピック開催都市に選出 ●イプシロンロケット打ち上げ ●ソチ冬季オリンピック開催 ●宇宙飛行士 若田光一 日本人初の国際宇宙ステーション船長に就任 ●消費税17年ぶり増税5%から8%へ ●富岡製紙工場が世界文化遺産に登録 ●中村修二、天野浩、赤崎勇の3人がノーベル物理学賞受賞
5歳	21年	2009	●国際生物学オリンピックで県3年生金メダル受賞 ●船橋市出身の野田佳彦内閣総理大臣誕生 ●市船サッカー部選手権大会5回目の全国優勝 ●アンデルセン公園入園者700万人突破 ●大穴多目的運動広場オープン ●法典公民館リニューアルオープン ●船橋市PRキャラクター「目利き番頭 船えもん」誕生	●富土山が世界文化遺産に登録 ●東京が2020年夏季オリンピック開催都市に選出 ●イプシロンロケット打ち上げ ●ソチ冬季オリンピック開催 ●宇宙飛行士 若田光一 日本人初の国際宇宙ステーション船長に就任 ●消費税17年ぶり増税5%から8%へ ●富岡製紙工場が世界文化遺産に登録 ●中村修二、天野浩、赤崎勇の3人がノーベル物理学賞受賞
6歳	22年	2010	●市船サッカー部インターハイ7回目の優勝 ●市船体操部インターハイ団体・個人、競泳50m自由形で優勝 ●非公認キャラクター「ふなっしー」に感謝状贈呈 ●高根東小・葛飾中がこども音楽コンクールで日本一 ●八木が谷中の勇気ある4人に感謝状、尊い命を救った”絆”の連携 ●浜町公民館リニューアルオープン ●市船体操部インターハイ団体2年連続・個人、陸上800・1500mで優勝	●北陸新幹線の長野～金沢間22.8kmが延伸開業 ●フェニシング世界選手権、大田雄貴選手が日本人初の金メダル ●大村智、ノーベル生理学・医学賞、梶田隆章、ノーベル物理学賞受賞 ●ラグビーワールドカップイングランド大会で日本が歴史的3勝 ●選挙権年齢が18歳以上に引き下げ ●8月11日、国民の祝日「山の日」施行 ●リオデジャネイロオリンピック開催 ●大岡良典、ノーベル生理学・医学賞受賞 ●北海道新幹線(新青森～新函館北斗駅)開通
7歳	23年	2011	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●宗像・沖ノ島と関連遺産群が世界文化遺産に登録 ●レゴランド・ジャパンがオープン ●日本男子400Mリレーで世界陸上初の銀メダル獲得
8歳	24年	2012	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●大坂なおみ、全米オープンテニス女子シングルス日本人初優勝 ●築地市場が閉場し、豊洲市場へ移転 ●本底佑ノーベル生理学・医学賞受賞 ●長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産が世界文化遺産に登録
9歳	25年	2013	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●今上天皇が退位、元号が平成から令和へ ●世界初ブラックホールの撮影に成功 ●大阪「百舌鳥・古市古墳群」(仁徳陵)が世界文化遺産に登録 ●消費税が増税8%から10%へ ●吉野彰ノーベル化学賞受賞 ●ラグビーW杯日本大会で日本代表が初のベスト8 ●新型コロナウイルス感染症拡大により緊急事態宣言「チャニアン」正式決定 千葉の地層が地質時代名に ●レジ袋有料化スタート ●将棋の藤井聡太が史上最年少でのタイトル獲得
10歳	26年	2014	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
11歳	27年	2015	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
12歳	28年	2016	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
13歳	29年	2017	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
14歳	30年	2018	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
15歳	平成31年(令和元年)	2019	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
16歳	令和2年	2020	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
17歳	3年	2021	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
18歳	4年	2022	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
19歳	5年	2023	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠
20歳	6年	2024	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠	●市船体操部インターハイ男子団体総合優勝 ●アンデルセン公園来場者数1,000万人を達成 ●西園書館リニューアルオープン ●アメリカヘイワード市と姉妹都市提携30周年 ●市制施行80周年 ●千葉ジェッツ(現 千葉ジェッツふなばし)が天皇杯初優勝 ●ふなばし三番瀬環境学習館がオープン ●運動公園アールがリニューアルオープン ●船橋市北部清掃工場、余熱利用施設がオープン ●小惑星25892番を「Funabashi」と命名 ●市船体操部インターハイ男子団体優勝、全日本ジュニア選手権大会優勝の2冠



船橋の地名の由来 船橋の地名の由来は、日本武尊(やまとたけるのみこと)や
景光(けいこう)天皇の東征にまつわる伝説もありますが、おそらくは、古代海老
川に舟を並べて橋としたことから、その名がついたと言われています。昭和12年
の市制施行に際し、公募により決定した市の紋章も舟の字を図案化したものです。



船橋市の木
昭和45年11月10日決定
サザンカ



船橋市の花
平成19年10月2日決定
カザグルマ



ヒマワリ

令和七年

成人式

主催 船橋市・船橋市教育委員会

船橋から世界へ！いざ、出航

式典

	第1部	第2部
開式	11:30	15:00
式典前半	開式のことば	
	国歌斉唱	
	市長あいさつ	
	来賓祝辞	
式典後半	二十歳のアピール ※内容は変更となる場合がありますのでご了承ください。	
	★楽器演奏／ハタチ一たち	◇楽器演奏／ハタチ一たち
	★歌唱／伊藤 栞菜・大岩 暖乃	◇歌唱／山田 蹴斗
	★スピーチ／藤澤 輝喜	◇サクソファンサンプル／saxoblooms
	★ジャグリング／大曲 祐生	◇歌唱／こん
	★よさこい／REDA 舞神楽	◇よさこい／REDA 舞神楽
	フィナーレ	

二十歳の皆様に贈る言葉



二十歳を迎える皆さんおめでとうございます。大人への第一歩として人生の大きな節目を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。

皆さんがこの日を迎えるまでには、ご家族をはじめ、友人やたくさんの方々の支えや励ましがあったと思います。この人生の大きな節目を、これまで自分を支えてくださった方々を思い、感謝の気持ちを改めて深く心に刻む機会としていただきたいと思います。

船橋市は、今から88年前の昭和12年（1937年）4月に人口約4万3千人で誕生しました。現在では政令指定都市を除くと全国最多の約65万人が暮らし、子供から高齢の方々まで幅広い世代の市民が文化・スポーツなどで活発に交流し、とてもエネルギー豊かな全国有数の魅力あふれる都市をつくっています。

成人式を迎えられた皆さん一人一人がこれからの社会をつくる主人公です。その力を皆さんは持っています。町会・自治会をはじめ、若い世代の皆さんが活動に参加することが、自分自身や家族等を支えることに繋がり、より一層船橋市を活気あふれる魅力ある都市としてくれます。

皆さんのこれからの人生には、様々な発見、喜びと共に、時には荒波にもまれることがあるかもしれませんが、どのような時も決して臆することなく、いろいろな人とのつながりを持ちながら視野を広げて、自らの人生を切り拓き、大きく前進されることを心から願っています。

令和7年1月13日（2025年）

船橋市長 松 戸 徹

企画運営委員からのメッセージ

この度は、めでたく二十歳を迎えた、またこれから迎える皆様とともに、このような晴れやかな成人式に参加できることを、とてもうれしく思います。

私たちは企画運営委員として、テーマの決定や記念品の選定など、準備を進めてきました。

今年の成人式のテーマは、「船橋から世界へ！いざ、出航」です。二十歳という「出航」の時、私たちは新たな門出を迎えます。その航路は決して順風満帆なものではないかもしれませんが、しかし、船橋で育んだ経験や絆がきっと、私たちの進むべき道を照らし、確かな羅針盤となってくれるだろうと確信しております。

今日というめでたい日を迎えることができたのは、支えてくれた家族、先生方、地域の方々のおかげです。二十歳一同を代表し、この場を借りて、深く感謝申し上げます。

結びとはなりますが、大きな波にのまれそうになっても、今日まで生きてきた私たち二十歳に、心からありがとう。そしておめでとう！

令和7年1月13日（2025年）

企画運営委員長 佐藤いちご



成人式の
テーマ

「船橋から世界へ！いざ、出航」

新型コロナウイルス感染症の影響で青春を謳歌しきれなかった世代の私たちですが、現在、コロナは5類感染症に移行され、社会情勢もコロナ禍以前に戻りつつあります。世界各国に旅行に行けるようになり2024年にはパリオリンピックも開催されました。しがらみがあった状態から自由に行動できる状態へと変遷を遂げた社会。私たちも「成人式」を機に同じようにしがらみから解放されます。制限が無くなると言えば聞こえはいいですが、守られていた立場から自分主体で行動する立場に変化をすることには、漠然とした不安があると思います。「大海原」の中にいるような、自分が今どこにいて何を目指しているのかわからなくなる時もあるかもしれません。でもそんな時は船橋で過ごした今までの日々を振り返りましょう。そこで培った経験はきっと「舵」となり、私たちを自分たちの望む「世界」へと導いてくれるでしょう。今、「出航」の時です。私たちの明るい未来を願って、船橋から好きな「世界」へと自分の力で進んでいって欲しい、そんな想いがテーマに込められています。

【協力団体（50音順、敬称略）】

かがやき着付サークル（松が丘）、着付けサークル（葛飾）、クボタスピアーズ船橋・東京ベイ、成人式友の会、千葉県船橋東警察署、千葉ジェッツふなばし、坪井着付けサークルきらめき（坪井）、なでしこ着付サークル（八木が谷）、船橋市運動公園、船橋市青少年相談員連絡協議会、船橋翼ライオンズクラブ